ただし、経常建設共同企業体にあっては、１社の主任技術者又は監理技術者が上記の工事経験を有していればよい。

また、異工種建設工事共同企業体としての経験は、協定書による分担工事においての経験のみ同種工事の経験として認める。

③　第１号２⑵③に同じ

⑺～⑻　第１号２⑴⑥～⑦に同じ

⑼　第１号２⑷に同じ

⑽　第１号２⑴⑧に同じ

3　総合評価に関する事項

⑴～⑷　第１号３⑴～⑷に同じ

4　入札手続等

⑴～⑸　第１号４⑴～⑸に同じ

⑹　第１号４⑹に同じ

①～②　第１号４⑹①～②に同じ

③　郵送等による入札の受領期限は、平成26年５月26日12時00分　送付先は、関東地方整備局総務部契約課契約第一係。

開札は、平成26年５月29日11時30分関東地方整備局総務部契約課にて行う。

なお、落札決定の日は開札の翌日（土曜日、日曜日及び祝日は除く。）を予定する。

④　第１号４⑹④に同じ

5　その他

⑴～⑬　第１号５⑴～⑬に同じ

⑭　一般競争参加資格の認定を受けていない者の参加　上記２⑵に掲げる一般競争参加資格の認定を受けていない者も上記４⑶により申請書及び資料を提出することができるが、競争に参加するためには、開札の時において、当該資格の認定を受け、かつ、競争参加資格の確認を受けていなければならない。

⑮～⑯　第１号５⑮～⑯に同じ

6　Summary

⑴～⑵　The same with notice above (NO. 1)

⑶　Subject matter of the contract : Construction work of the superstructure of Kenou Expressway Misakashinnden viaduct No. 3.

⑷～⑹　The same with notice above (NO. 1)

入 札 公 告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成 26 年２月 27 日

契約責任者　東日本高速道路株式会社

新潟支社長　福田　雅旨

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　15

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　上信越自動車道　観音平トンネル工事

⑶　工事場所

自）新潟県妙高市大字宮内

至）新潟県上越市大字小滝

⑷　工事内容　本件工事は、上信越自動車道中郷ＩＣ～上越高田ＩＣ間のトンネル、橋梁上部工（斐太橋）・下部工（斐太橋、雪森橋、青田川橋）、シェルター基礎及び土工等の施工を行うものである。

⑸　工事概算数量

①　総延長　2,125m

②　トンネル延長　904m（観音平トンネル533m、宮内トンネル371m）

③　土工量　約10万㎥（うちトンネルずり量約８万㎥）

④　橋梁上部工　１橋（斐太橋）

⑤　橋梁下部工　橋台６基、橋脚１基

⑥　基礎工（場所打ちコンクリート杭（人力掘削））　約30m

⑦　基礎工（場所打ちコンクリート杭（機械掘削））　約760m

⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,410日間

⑺　使用する主要な資機材　コンクリート　約16,000㎥、鉄筋　約800ｔ、ロックボルト　約13,000本、鋼アーチ支保工　約900基、ＰＣ鋼材　約5,000kg

2　競争参加資格

⑴　東日本高速道路株式会社契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。

⑵　土木工事において、開札時に平成25・26年度東日本高速道路株式会社競争参加資格を有し、かつ、当該資格の認定における経営事項評価点数が1,500点以上である者。（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,500点以上であること。）

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　平成15年度以降に元請として完成及び引渡しを完了した工事について、次の施工実績を有すること。（共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率20%以上の場合のものに限る。）

・ＮＡＴＭ工法により施工した内空面積50㎡以上で、かつ施工延長400m以上あるトンネル工事

⑸　次に掲げる基準を満たす現場代理人又は主任（監理）技術者を当該工事に専任で配置できること。

①　主任（監理）技術者が、建設業法の許可業種（土木工事業）に係る資格を有する者であること。

②　現場代理人又は主任（監理）技術者が、平成15年度以降に元請として完成及び引渡しを完了した工事について、次の経験を有する者であること。（共同企業体の構成員としての施工実績は、出資比率が20%以上の場合のものに限る。）

・ＮＡＴＭ工法により施工した、施工延長200m以上あるトンネル工事

工事経験者として現場代理人を記載する場合は、建設業法の許可業種（土木工事業）に係る資格を有する者に限るものとする。

③　主任（監理）技術者は、直接的かつ恒常的な雇用関係にあること。

④　監理技術者は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⑹　確認申請書提出期限の日から落札者決定の日までの間に、東日本高速道路株式会社競争参加停止等事務処理要領に基づき、「地域４」において競争参加資格停止を受けていないこと。

⑺　当該工事に係る設計業務等の請負人又は当該請負人と資本若しくは人事面において関連がないこと。

3　入札手続等

⑴　担当部署　〒950―0917 新潟県新潟市中央区天神１丁目１番　東日本高速道路株式会社新潟支社　調達契約課長代理　近藤　美昭　電話025―241―5116

⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法

①　交付期間　平成26年２月27日から平成26年３月28日まで

②　交付場所　上記⑴に同じ

③　交付方法　当社ホームページに掲載する。

⑶　確認申請書等の提出期間、場所及び方法

①　提出期間　平成26年２月28日から平成26年３月28日16時まで

②　提出場所　上記⑴に同じ

③　提出方法　電子入札システム

⑷　技術提案書の提出期限、場所及び方法

①　提出期限　平成26年４月16日16時まで

②　提出場所　上記⑴に同じ

③　提出方法　書留郵便

⑸　入札書の提出期限、場所及び開札日時

①　入札書の提出

イ　提出期限　平成26年６月12日16時00分

ロ　提出場所　上記⑴に同じ

ハ　提出方法　電子入札システム

②　開札日時　平成26年６月13日13時30分

⑹　落札者の決定方式　総合評価落札方式（技術提案評価型【施工体制確認型併用】）

4　その他

⑴　契約の手続においては日本語及び日本国通貨を使用する。

⑵　入札保証　必要　契約保証　必要

⑶　支払条件

イ　前金払　有

ロ　部分払　有

⑷　手続きにおける交渉の有無　無

⑸　契約書作成の要否　要

⑹　本件工事に直接関連する他の工事を本件工事の請負人と随意契約する予定の有無　無

⑺　工事請負契約書第25条第５項（単品スライド条項）について適用する。

⑻　手続に関する詳細窓口　上記担当部署

⑼　詳細はホームページに掲載する入札公告（説明書）による。

5　Summary

⑴　Official in charge of the contract of the procuring entity : Masashi Fukuda, Director General of Niigata Regional Head Office, East Nippon Expressway Company Limited